

あの人の おすすめ のお店

Vol.5 つね三



住所/佐伯市内町6-4
電話/0972-23-7645
営業時間/11:30~14:00
17:00~22:00
定休日/日曜日(予約にて営業)
駐車場/2台
座席数/44席
http://www.saiji.tv/
tunesan/

第5回目は、佐伯市社会福祉協議会のおすすめのお店「つね三」さんに、ぼく「だいふく」が妹のいちごちゃんと一緒にランチに行ったお話。

佐伯市社協さんから徒歩5分、「うまいもん通り」の看板をくぐっての1番奥の、水色の暖簾を目指してね。

ぼくらは、とっても笑顔が素敵な店長の染矢さんが作る「ごまだしうどん」と「あじ寿司」がセットになった大人気メニュー「アジ寿司うどんセット」を食べたんだけど、まずは出てきた「ごまだし」だんごの大きさにびっくり!! エソっていうお魚を使って、濃口醤油、みりん、酒、味噌を加えたものに、ごまを入れて練り合わせ作った「ごまだし」のおだんごは、いちごちゃんの頭ぐらい(直径4cmくらいかな?)の大きさがあったよ。

よく混ぜて、口に入れた瞬間にごまの風味がいっぱいに広がって...もう幸せ♪ごまだしうどん選手権で金賞をとったという「つね三」のごまだし。ポイントは炒りゴマを香ばしくなるようにさらに炒って、それを完全にすりつぶしてしまわないことなんだって。ごまだしは通信販売もしているみたいだよ。

それと、とれたてのあじで作ったお寿司は大きくてふんわりしていて美味しかったよ~やっぱり佐伯のお魚は最高だね!

今度はおいとーさんに「おまかせ寿司セット」をご馳走してもらおう☆



店長の染矢さん



あじ寿司うどんセット(ランチ790円)

賛助会員ご紹介

平成28年3月末日現在

大分県社会福祉協議会では、本会の活動に賛同いただける「賛助会員」へのご加入をお願いしています。賛助会費は、県内の地域福祉活動を支援するために使われています。ご加入いただきありがとうございます。 (敬称略・順不同)

(敬称略・順不同)

企業・団体	博愛病院	(株)佐伯建設	ネットトヨタ大分(株)
(有)福 小池原福招苑	(有)大分エンゼル商事	(株)レイメイ藤井	玖珠工業(株)
ライフホームまなひ	おおいた健康管理センター	(株)テレビ大分	(公社)大分県理学療法士協会
グローバルライフ生石	大分県歯科医師会	名鉄観光サービス(株)大分支店	(NPO)ホビータイム
(特非)笑顔	(株)大分白屋	(株)大分空港トラベル	(株)トキハインダストリー
シニアレジデンスいずみの森	(一社)大分県建設業協会	三井住友信託銀行(株)福岡支店	日本電通(株) 大分営業所
大日商事(株)	(医)岡仁会 大分共立病院	(医)唱和会	(NPO)銀河鉄道
(株)優	大分県司法書士会	(医)仁泉会 畑病院	グローバルライフ生石
(株)九州クリーンスペース	(株)大分銀行	大分電子工業(株)	東九州設計工務(株)
(医)英然会 里見医院	(株)イチネン	杉谷診療所	シニアレジデンスいずみの森
(特非)ゆうゆう	(株)電子印刷センター	丸果大分大同青果(株)	(有)夢のおと
(医)栗林医院	濱田重工(株)大分支店	(医)向心会 大貞病院	大分県済生会日田病院
(有)明友	大分県医師会	(福)玖珠会	(株)オー・ビー・シー
富国生命保険相互会社 大分支社	新日本法規出版(株)	(医)庵山会 秋山病院	(株)三想
大分県商工会議所連合会	嶋津内科医院	(医)親和会	大日商事(株)大阪営業所
(医)よしどめ内科・神経内科クリニック	(株)メンテナンス	(医)慈愛会 向井病院	大分朝日放送(株)
(公社)大分県薬剤師会	(一社)大分市医師会	(株)豊和銀行	(株)大分放送

個人

河野 千代子	高橋 勉	臼杵 清次	衛藤 博文	平岡 祥子	大津 幸江	富高 義和	高塚 秀夫
西永 和夫	池邊 廣司	河野 成典	伊東 雅人	神本 紀武	松田 重博	小野 隆史	河野 千代子

善意銀行預託者

平成27年12月~平成28年3月

いただいた金銭・物品は、社会福祉施設や各種地域福祉活動、また、ご指定があった事業等に活用されています。ご協力ありがとうございました。

- 大分教区仏教婦人会連盟
- (財)老人はげみの里見会
- 聖公幼稚園
- 豊和銀行従業員組合
- (株)ウエスト
- 河野千代子
- (一社)生命保険協会大分県協会
- 日産プリンス大分販売(株)
- (株)プロレスリング・ノア
- 玖珠美山高等学校生徒会
- 大分航空ターミナル(株) (敬称略・順不同)

善意銀行配分先

- 津久見市社会福祉協議会
- 大分県共同募金会
- 由布市社会福祉協議会
- 九重町社会福祉協議会
- 九州社会福祉施設連合会児童養護施設協議会
- 豊後高田市社会福祉協議会
- 杵築市社会福祉協議会
- 佐伯市社会福祉協議会
- ふくしまっこ応援プロジェクト

だいふく

大分社会福祉

No.180
2016.3

社会福祉法人 大分県社会福祉協議会



善意銀行 大分県生命保険協会 車の贈呈式

平成28年度の事業方針固まる! ...2



Twitter
facebook

やっています。
ぜひ登録をお願いします。

大分県社協

検索

http://www.oitakensyakyo.jp



この機関誌は、共同募金の助成を受けて発行しています。

- 権利擁護セミナー 3
- 民生委員制度創設100周年のお知らせ 3
- ボランティア大会・ふくしまっこ 4
- サロン交流会(圏域別6会場)・サロンモデル事業 5
- 身障センター事業予定 6
- 経営支援セミナー予定 7
- 評価センターからのお知らせ 7
- あの人のおすすめのお店 8
- 賛助会員のご紹介・善意銀行預託者 8

大分社会福祉

だいふく No.180

発行/平成28年3月

発行・編集/社会福祉法人 大分県社会福祉協議会

〒870-0907 大分市大津町2-1-41 TEL (097)558-0300 FAX (097)558-1635

Eメール info@oitakensyakyo.jp

平成28年度 事業計画・組織改編

近年における介護の必要な高齢者や一人暮らし高齢者の増加、無縁社会の風潮が浸透する中で、ひきこもりの増加や買物弱者の問題、さらには虐待など多くの深刻な問題が発生しています。また核家族化、少子化が進行する中で、子育て不安や児童虐待も依然として増加し、社会福祉協議会が果たす役割は益々大きくなっています。このような中、本会では、次の項目について取り組んでまいります。

平成28年度の新たな取り組み

① こども支援センターの設置

困窮世帯の増加に伴う貧困の連鎖解決のため、地域に子どもの居場所を提供し、食事の提供や学習支援、地域の様々な立場の方と交流を通して、子どもの心の安定と、地域社会との関係性を築く仕組みを構築します。平成28年度はこども食堂を県内で実施します。

② フードバンクおおいた推進事業

相対的貧困状態におかれている子ども達やひとり親世帯等の「食」を支援し、他方、食品製造や流通・小売りなどの企業には社会貢献を実施してもらいながらフードロスの削減につなげるものであります。平成28年度は、県社協内に食品企業の製造工程で発生する規格外品などを引き取り、生活困窮者や福祉施設等へ無償で提供する「フードバンクおおいた」を設立・運営します。

③ 介護ロボット普及推進班の設置

介護の軽減や介護ロボットの普及を図るため、社会福祉介護研修センターにおいて介護ロボットの展示、また普及推進協議会を設置し、関係者による介護ロボットの普及促進に向けた協議を図ります。

平成28年度基本方針

1. 地域福祉活動の推進

住民主体による地域福祉活動の推進、福祉サービス利用者の権利擁護、県民への良質な福祉サービスを提供するための支援、福祉サービスを支える担い手の養成・確保等について引き続き取り組んでいくこととしています。また、本会のキャラクター「だいふくん」を活用した情報発信や地域福祉活動の財源確保等の取り組みを引き続き行います。

3. 生活支援事業の充実

市町村社協の自立相談支援事業と生活福祉資金貸付制度との連携を図り、低所得者や失業による生活困窮者への支援を行います。併せて、誰もが地域で安心して暮らせるよう日常生活自立支援事業のさらなる充実、社協における「法人後見」の実施に向けた取り組みを推進するとともに、社会福祉法人の社会貢献事業の取り組みを支援します。

5. 指定管理施設の運営

「大分県社会福祉介護研修センター」及び「大分県身体障害者福祉センター」では、各種事業の充実を図り、福祉人材の育成及び利用者へのサービスの一層の向上に努めます。

2. 新規事業の取り組み

全ての子どもたちが夢と希望をもって成長していける社会の実現をめざし、子どもの貧困対策としての子ども支援センターの設立や相対的貧困状態にあるひとり親世帯などの「食」を支援するフードバンク事業に新たに取り組むとともに、介護負担軽減に向けた介護ロボット普及事業の強化をすすめます。

4. ボランティア活動の推進と復興支援

発災後5年が経過したがなお全国では17万人にのぼる東日本大震災の被災者支援を引き続き行うとともに、ボランティア・市民活動を積極的に推進し、各種研修や養成講座を開催し、地域課題に取り組む人材育成を図ります。

6. 財政基盤強化

経営基盤強化・発展計画による確実な財政再建を図るとともに、人材育成基本方針のもと、職場内研修の充実や積極的な研修への参加などの適正な人事管理を行います。

平成28年度大分県社会福祉協議会組織

総務・企画情報部

総務企画課

地域福祉部

地域福祉課

こども支援センター

広報啓発班

あんしんサポートセンター

市民活動支援部

ボランティア・市民活動センター

長寿いきいき班

フードバンクおおいた

福祉資金部

福祉資金課

施設団体支援部

施設団体支援課

社会貢献班

福祉サービス評価センターおおいた

身体障害者福祉センター

社会福祉介護研修センター

総務部

福祉人材・総合相談部

研修部

介護研修係

福祉研修係

介護ロボット普及推進班



赤字…新設

平成27年度

権利擁護・法人後見セミナーを開催

認知症高齢者の急激な増加や、障がい者の地域生活の移行の進展に伴い、誰もが住み慣れた地域で安心・安全に暮らせるための地域づくりが喫緊の課題となっています。

とりわけ地域福祉推進の中核を担う社会福祉協議会における法人後見事業の実施は、判断能力が低下している低所得の方や、親族から支援が得られない方の受け皿として重要な役割を担っています。

そこで「社協が考える権利擁護体制」をテーマに、地域における法人後見事業等の取り組み状況と、課題の共有を図ることを目的に、去る3月14日、大分県総合社会福祉会館にて、県社協主催による「平成27年度権利擁護・法人後見セミナー」を開催しました。

第1部の太閤法律事務所の初倉了胤代表弁護士による基調講演では、「スタートアップ法人後見」と題して、法人後見事業の実施に向けたロードマップを提案いただき、第2部では、平成26年度から法人後見事業に先駆的に取り組まれている中津市社会福祉協議会と臼杵市社会福祉協議会、そして県地域福祉推進室をシンポジストに迎え、事業



実施に向けて最低限必要なことを中心に発表いただき課題の共有を図りました。

大分県における法人後見事業の推進施策については、県・市町村・市町村社協の協働による取り組みの必要性を再確認したほか、市民後見人の養成や法人後見事業担当職員の養成など、県社協の役割についても取り組みの方向性を確認するセミナーとなりました。



民生委員制度創設100周年記念事業

「大分県民生委員児童委員大会」開催決定

～第1回実行委員会始まる～

民生委員制度は、来年5月に100周年を迎えます!!
これは、民生委員制度の源である岡山県の「済世顧問制度」が大正6(1917)年から数えて100年を迎えることによります。

注) 民生委員が兼ねている児童委員の制度も平成29年に制度創設!!70周年となります。

この100周年という大きな節目を契機として、全国民生委員児童委員連合会を始め、全国各地の民生委員児童委員協議会では、活動の一層の充実・発展に向け、様々な民生委員・児童委員活動をPRする催しが開催されます。大分県においても、先般開催された大分県民生委員児童委員協議会理事会の中で、大分県内の民生委員・児童委員が一堂に会する「大分県民生委員児童委員大会」を平成29年8月に別府ビーコンプラザで開催することを決定し、大会に向けての協議を開始しました。2月26日に行われた「第1回実行委員会」では、100周年の節目にふさわしい大会となるよう、また、先輩たちが繋いでくれた100年の重みを委員一人一人が受け止め、これからの100年に向けてさらなる活動の推進を図る大会となるよう、様々な意見が交わされました。



企業のボランティア活動を支援！

10月31日(土)、「企業・団体の社会貢献・ボランティア活動研修会」を大分市竹中にある竹中憩いの広場ほかで開催しました。NPO法人碧い海の会のご支援により、①竹切り出し、②竹杖づくり、③ピザ釜料理体験と3つのグループに分かれて活動。参加した方の中にはボランティア活動が初めての方もいて、最初はどんな内容なのか緊張した面持ちでしたが、すぐに馴染んでいました。その他、山林の探索(自然観察会)を行い、だんご汁や石焼きイモ、やせうまなどお腹いっぱい料理も堪能しました。この日切り出した真竹は、大野川合戦まつりに活用されました。



2人1組で竹の切り出し



意外に難しい竹杖づくり



手づくりピザ釜を使って料理体験

平時に避難所の混乱を学び、災害時に生かす！

1月29日(金)、「災害ボランティア体験型研修会」を県総合社会福祉会館大ホールで開催しました。

この研修会は、「避難所の運営訓練」(実体験)を通じて災害時に必要なボランティア活動などの知識を体験的に習得するとともに、関係団体等との連携を図るために実施して5回目となりました。

本会の「災害ボランティアネットワーク」に登録している団体から検討委員を推薦していただき、その委員とともに話し合いながら企画していく研修会です。

午前中に避難所の全体像をつかむための図上訓練、午後から、災害によって避難所が設置されたことを想定し、参加者自らが地域住民や障がい者などの要援護者、自治会長、民生委員・児童委員、消防団員、行政職員などの役割を演じながら避難所での混乱を体験、運営方法や要援護者への配慮の必要性などについて学びました。



図上訓練



体験訓練

第12回 大分県ボランティア・NPO推進大会

2月20日(土)、大分市ホルトホール大分で「第12回大分県ボランティア・NPO推進大会」を約600名の参加者のもと盛大に開催しました。

開会式後の基調講演では、東日本大震災から5年目を迎えようとしている節目として、「つながりはちから、つながりはそなえ!」と題して、NPO法人さくらネットの石井布紀子代表が講演しました。

大規模な地震や津波被災直後の対応イメージとして、3・3・3の法則を忘れないこと、災害時・緊急時にこそ、日頃の地域での繋がりを生むボランティア活動が生かされ、多くの命が救えた県外での事例を挙げ、「ボランティア活動はつながりを生みだす宝箱のようなもの。地域に広がる活動から学び、楽しく続けるしくみ、ニーズに応える力を育てていきましょう」と話されました。

午後から活動事例発表がありました。NPO法人マンション管理組合ネットワーク大分、NPO法人大分県防災活動支援センター、NPO法人水辺に遊ぶ会、豊かな水環境創出ゆいん会議、大分市松岡校区真萱防犯会、大分Babysの6団体が、地域の課題解決に向けての日頃の取り組みや東日本大震災への支援活動などについて発表しました。

また、1階のエントランスホールでは「ふれあい縁日」として、県内の障がい者施設、企業、関係団体の出店ブースや大分市内のボランティア団体を紹介するパネルコーナーを設け、終日多くの人で賑わいました。



ふれあい縁日



パネルコーナー

平成27年度

圏域別サロン交流会



～サロンでつながるみんなのWA(輪・和)～

圏域別にサロン運営者が集まる会議を開催し、横のつながりの強化、内容の工夫や課題解決に向けた意見交換を行うとともに、理解促進に向けた学習を行い、県内各地のサロン活動の活性化を図ることを目的として実施しました。

市町村の枠を超えて、総勢720名の皆さんが交流をばかりました!!

今後は、高齢者や生活困窮者等に限らず、支援を必要とする人が住み慣れた地域で自分らしい生活を継続できるようにするために、多様な生活支援・福祉・ボランティアサービスの提供等「地域の助け合い活動」推進体制の構築が急務となってくるでしょう。とりわけ「サロン活動」は、地域住民の「通いの場」「集いの場」として「参加の場」としての機能が注目を集めています。



① 竹田市総合社会福祉センター H28.1.27(水) ※豊肥・南部圏域



② 日田市総合庁舎(西部振興局) H28.1.30(土) ※西部圏域



③ 大分市稲田公民館 H28.2.1(月) ※中部圏域



④ 大分市鶴崎公民館 H28.2.2(火) ※中部圏域



⑤ 社会福祉介護研修センター H28.2.9(火) ※中部・東部圏域



⑥ 中津市教育福祉センター H28.3.6(日) ※北部・東部圏域

参加者の感想

～参加者アンケートより～

- ・他の地域の人と知り合えたことが大変良かったです。
- ・短時間だけどWA(輪)が出来たと思います。
- ・知らない地区の方との交流、思いがけない楽しい時間でした。
- ・他のサロンの事が解り良かったです。今からの指針になります。
- ・市を超えて交流ができたし、皆さんの活動を聞いてファイトがわいてきました。
- ・とても楽しく、気楽に参加でき、肩のこらない交流会でした。

高校生と一緒にサロンをやるぞ!!

新佐伯豊南高校生によるサロンモデル事業

新佐伯豊南高校の高校生達は、地域のサロン活動に定期的に関わることで、サロン活動活性化の可能性をひろげる活動をされています。

第1回交流事業
高校生がサロンを訪れた様子
平成27年12月14日



第2回交流事業
サロン参加者が高校を訪れた様子
平成28年3月14日



- ★楽しかった。エネルギー、パワーを買った。また参加したい。
- ★若い人との話は新鮮で、話をよく聞いてくれた。
- ★若返ったような気がします。これからも交流をして欲しいです。
- ★普段こんな若い人の中に入ることがなく、自分の孫みたいな人達と過ごし、年を忘れて時間のたつのも忘れて楽しく過ごせました。
- ★季節に合わせたアイデア満載の手作りゲームでもてなしていただき、年齢を忘れて童心にかえりました。
- ★私も孫がいますが、一緒に住んでいないので…孫達と遊んでいる感じでとても楽しかったです。また機会があったら、もっと時間を長くしていろんな話をしたり、遊んだりしたいです。

今後のサロン活動活性化のために ～参加者アンケートより～

- ・今回の様なサロン講習をしてもらって自分達が「楽しい!」と思える事が一番かと思っています。そしてそれを他の皆さんにも伝えて行くことです。
- ・サロンを高齢者の集いと思いこませない広報活動を! 体を動かし、お話をする、楽しい集いの場という事を皆に理解してもらえると、もっと活性化するのではと思っています。
- ・小学、中学、高校時代から地域の人々との交流が必要だと思います。等

- ・私たちも新しいレクリエーションなどを考えていけたらいいと思いました。高校生など若い人たちの呼びかけが参加者を増やそうと思いました。男性が一人もいないサロンに驚いたけど、「男性の参加率を上げる」ことを課題として取り組んでもいいなと感じました。
- ・どのサロンも若い人との交流や親交を深めることなどを課題としていますが、課題の状態では止まっているので、もっと大きな行事や他のサロンとの交流も企画するといかなと思います。
- ・もっと積極的に色々なお話ができれば良かったと思います。
- ・次はお菓子作りなど、一緒にものをつくりたいです。

- ★楽しかった。エネルギー、パワーを買った。また参加したい。
- ★若い人との話は新鮮で、話をよく聞いてくれた。
- ★若返ったような気がします。これからも交流をして欲しいです。
- ★普段こんな若い人の中に入ることがなく、自分の孫みたいな人達と過ごし、年を忘れて時間のたつのも忘れて楽しく過ごせました。
- ★季節に合わせたアイデア満載の手作りゲームでもてなしていただき、年齢を忘れて童心にかえりました。
- ★私も孫がいますが、一緒に住んでいないので…孫達と遊んでいる感じでとても楽しかったです。また機会があったら、もっと時間を長くしていろんな話をしたり、遊んだりしたいです。

平成28年度 社会福祉施設等経営支援セミナー(予定)

開催月日	曜日	セミナー名
6月15日	水	ホスピタリティを表現する接客マナー研修
7月 6日	水	効果的な部下・新人育成の実務研修
7月27日	水	職場内研修の手法研修
9月14日	水	福祉事業所管理者のためのマネジメント基礎研修
9月28日	水	管理者のためのコミュニケーション研修
10月19日	水	チームワーク力向上研修
11月16日	水	クレーム対応研修
1月18日	水	権利擁護/虐待防止とリスクマネジメント研修
2月 1日	水	プロ意識醸成研修 ～仕事の意識向上のために～
3月 1日	水	利用者満足(CS)向上研修



※都合により開催日が変更になる場合もあります。

さらなる質の向上のために 福祉サービス第三者評価を受審してみませんか？

福祉サービス第三者評価事業とは、事業所の実施するサービスの質を、当事者(事業者及び利用者)以外の公正・中立な第三者評価機関が、専門的かつ客観的な立場から評価する事業のことです。

第三者評価は、最低基準等を満たした上で、よりよいサービス提供を行っている事業者が、自らの提供するサービスのさらなる質の向上や利用者への情報提供のために、受審料を払って受けるものです。

事業者にとって

評価を受審する事業者としては、客観的に支援・援助システムを分析できること、そして自分たちに何が足りないのか、また逆に何が自分たちの特徴なのかを気づくことが出来ます。また、事業者として、より高いレベルに進むには何をすれば良いのかを発見する機会にも繋がります。

利用者にとって

福祉サービス第三者評価事業には、利用者本位という考え方が根底にあります。その考え方にに基づき、サービスが実践されているか、また、達成されているかを第三者が評価し、その情報を利用者等に提供することがもっとも重要なポイントになります。つまり、利用者やこれから利用する方々への中立・公正かつ適切な情報源となります。

受審による効果

福祉サービス第三者評価を受審することによって、次のような効果が期待できます。

サービスの改善点が明らかに

現在、日常的に提供しているサービスが、本当に利用者本位のサービスとして提供されているか確認でき、改善すべきサービスの内容が明らかになります。

目標設定につながる

改善点が明らかになると、サービスの向上に向けた具体的な取組が明らかになり、その達成に向けた目標を設定することができます。

サービス内容の改善

目標が設定されれば、その目標達成のために、具体的なサービス内容が改善され、結果としてサービスの質が向上します。

職員の気づき

評価を受ける課程や自己評価の課程で、改めて利用者本位のサービスに気づき、課題の共有とともに、改善意欲の向上に結びつきます。

利用者や地域からの信頼

評価を受けることで、利用者や地域からの信頼の獲得と向上に繋がり、事業者独自の姿勢や取組をアピールできることにもなります。

【お問い合わせ先】 大分県大分市大津町2-1-41 大分県総合社会福祉会館内
福祉サービス評価センターおおいた 電話 097-558-1560 FAX 097-558-1990

平成28年度 大分県身体障害者福祉センター 主催行事予定表

大分県身体障害者福祉センターでは、新年度も様々な教室や大会を準備しております。みなさまのご来場と参加をお待ちしております。詳細案内が必要な場合は、お気軽にお問い合わせください。



1. 主催教室

① スポーツ・レクリエーション教室

NO.	教室名	開催時期	参加対象の方	回数	曜日	時間
1	親子スポーツ	平成28年5月～平成29年2月	障がい者・児とその家族	10	日	13:30～16:30
2	親子水泳	平成28年5月～11月	障がい者・児	10	日	10:00～11:30
3	卓球バレー	平成28年5月～平成29年2月	障がい者・児とその家族	10	土	10:30～12:00

② 趣味・文化教室

NO.	教室名	開催時期	参加対象の方	回数	曜日	時間
4	料理 A	平成28年5月～平成29年2月	障がい者・児とその家族	10	土	10:00～13:00
	料理 B	平成28年5月～平成29年2月	障がい者・児とその家族	10	日	10:00～13:00
5	絵画	平成28年5月～平成29年2月	障がい者・児とその家族	10	土	13:30～15:30
6	実用書道(ペン字・筆ペン)	平成28年5月～平成29年2月	障がい者・児とその家族	10	土	13:30～15:30
7	絵手紙	平成28年5月～平成29年2月	障がい者・児とその家族	10	日	10:00～12:00
8	パソコン	平成28年5月～9月	障がい者とその家族	5	日	10:00～12:00
9	おりがみ	平成28年5月～9月	障がい者とその家族	5	土	10:00～12:00

③ 機能訓練教室

NO.	教室名	開催時期	参加対象の方	回数	曜日	時間
10	水中ウォーキング I	平成28年5月～7月	障がい者・児とその家族	5	金	10:30～12:00
11	水中リフレッシュ I	平成28年5月～7月	障がい者・児とその家族	5	水	10:30～11:30

2. チャレンジ教室・講座

NO.	教室名	内容
1	(1) チャレンジ教室の開催	年間1回実施する教室です。(内容: バドミントン、卓球、ものづくり等)
2	(2) 講座	カラーコーディネート、アロマや障害年金についての講座を実施いたします。

3. 文化芸術地域支援講座(講師派遣事業)

日々の活動のヒントやアイデアがほしい障がい者支援施設・団体等の絵画、ものづくりなどの創作活動に講師を派遣することで自立や就労に繋がる支援を図る。

※この他に個人向けの教室、夏期間開講、秋開講の教室もございます。お気軽にお問い合わせください

登録ボランティア募集

身体障害者福祉センターでは教室・大会の運営をお手伝いいただく登録ボランティアを募集しています。お申込みはどなたでもできますが、ボランティア活動保険をかけることが条件となります。ボランティア活動保険はお住まいの市町村社会福祉協議会で手続きください。

お気軽にお問い合わせください

TEL 097-558-4849

FAX 097-558-0316

【HP】 <http://www.sc-oita.net>

平成28年経済センサス-活動調査のお知らせ

総務省、経済産業省、大分県及び市町村は、平成28年6月1日現在で「平成28年経済センサス-活動調査」を実施します。全国のすべての事業所及び企業が対象になります。

この調査は、全産業分野の売上(収入)金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を全国的及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的としています。

調査は、「調査員による調査」と「国、都道府県及び市による調査」の二つの方法で行います。

「調査員による調査」は、主に単独事業所及び新設された事業所を調

査員が訪問して調査を行います。インターネット又は紙の調査票を調査員に提出することでご回答いただけます。

「国、都道府県及び市による調査」は主に支社等を有する企業の本社宛てに調査書類を郵送して調査を行います。インターネット又は郵送でご回答いただけます。

調査票にご記入いただいた内容は、「統計法」の規定により適正に管理します。秘密の保護には万全を期しており、統計法に定められている利用目的以外(例えば徴税資料など)に使用することは絶対にありません。

皆様の調査へのご理解・ご回答をよろしくお願いします。

経済センサス 活動調査

平成28年6月1日

平成28年経済センサス-活動調査を実施します。

- 平成28年6月1日現在で行います。
- 全国すべての事業所・企業が対象となります。
- 「統計法」という法律に基づく基幹統計調査として実施します。
- 回答いただいた内容は統計作成の目的以外(税の資料など)には、絶対に使用しません。
- 平成28年経済センサス-活動調査ではインターネット回答を推奨しています。

ぜひインターネットで
ご回答ください。



総務省・経済産業省・大分県・市町村